

## マノロ・クレティアンによるノーズアート

MB&F M.A.D.ギャラリーにて、マノロ・クレティアンの作品を紹介する写真展を開催

MB&F M.A.D.ギャラリーでは、フランス人写真家のマノロ・クレティアンを迎え、航空機をテーマにした迫力ある作品を紹介する写真展を開催します。

### 写真

アーティスト兼写真家として高い評価を受けているマノロ・クレティアン。彼の心には航空機に対する情熱が深く刻まれており、2017年2月からMB&F M.A.D.ギャラリーで開催される「ノーズアート」展において、その熱い想いを込めた作品が発表されます。クレティアンは、名高い航空機の鼻（ノーズ）に当たる部分、すなわち機首を正面から見て、力強さの中にも遊び心を感じさせるアプローチで本質を捉えています。1940年代の贅沢な小型ジェット機や、超音速旅客機の「コンコルド」、そして「ダッソー・ラファール」などの軍用機を撮影した作品では、独特の動的で見事な遠近感を演出。機体の形状に沿って写真を円形にトリミングすることで、この遠近効果がさらに強調されています。

「ノーズアートは、10年間にわたって航空機を人間や動物のように捉えてきた結果として自然に生まれたスタイルで、新しい手法による表現の第一歩です。」とクレティアンは語ります。「長年の間、このアイデアは頭の片隅にありました。きっかけとなったのは、ある朝、2階の寝室で寝ていた時、テスト飛行中のヘリコプターに乗った父から部屋の窓越しに起こされたことでした。まるで昨日のことに覚えていますよ。そのヘリコプター「アルエット」の、動物のようなコックピットに座った父はレイバンのサングラスをかけていて、『おい、もう起きる時間だぞ！』とでも言うようなジェスチャーをしながらニコニコ笑っていたんです。」

詳細についてはこちらまでお問い合わせください：

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール：jd@mbandf.com 電話：+41 22 508 10 36

どの航空機にも、各々の歴史が秘められています。それを語るのは腐食や戦闘による損傷ですが、いずれにせよ機体の表面についた傷跡は、その飛行機の魂を表しているといえるでしょう。クレティアンを魅了した航空機の1つが、民間輸送用に改造されたTWA（トランスワールド航空）の初期のコンステレーション機、「エトワール・ド・スイス（スター・オブ・スイツァランド）」号。彼はアリゾナ州ツーソン近郊のソノラ砂漠への撮影旅行中に、この旅客機を目にしたのでした。この1943年に開発された4発プロペラ旅客機を間近で見ると、アルミニウム製の機体に、雹を伴う激しい嵐の中で飛行したことで生じた無数のへこみがあることがわかりました。パイロットにとっては記憶に残る体験だったであろうそのフライトが、航空機に強烈な特徴と目に見える形での歴史を刻みつけたのです。

今回の「ノーズアート」展に出品される8点の写真は、機体正面、つまり航空機の「顔」が楽しそうに笑ったり、用心深くにらみついているかのごとく見えるもので、まるで人間のよな雰囲気を感じさせます。作品は様々な解釈ができ、観る人の想像力を無限に広げるものとなっています。

## プロセス

クレティアンは子供の頃に、冒険心をかきたてる航空機の世界を身近に感じながら育ったため、その体験が彼の作品に色濃く反映されているのは当然の成り行きともいえるでしょう。

「ノーズアートというアイデアは、2008年に撮影旅行でツーソンの砂漠を訪れた時に突然ひらめきました。あらゆる種類の航空機を撮影しながら、子供の頃に故郷であるフランスのオランジュの家の庭で兄弟たちと一緒にいた時のことを思い出したのです。家のすぐ近くに飛行場の滑走路があったので、その当時、離陸する飛行機の姿を夢中になって眺めていました。」クレティアンの回想は続きます。「私は、幼い子供の目で駐機場や航空機燃料のケロシン、アルミニウムの機体などを見ながら育ちました。巨大な金属の鳥のように頭上を飛んでいく飛行機の大きさに圧倒されたものです。現在はこうした視点で写真を撮っており、時には子供の頃のスケール感を取り戻すために地面に横たわって撮影することもあります。初めて写真を撮影した時から、長年使い込まれた金属の風合いや色調に魅了されてきました。その素材がたどってきた年月やストーリーが感じられるからです。つまり、スケールや色合い、表面の質感はとても重要なのです。」

詳細についてはこちらまでお問い合わせください：

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール：jd@mbandf.com 電話：+41 22 508 10 36

クレティアンは通常、撮影旅行の際には、キヤノン EOS 5Ds R、そしてハッセルブラッド H4D-60 という 2 種類のカメラを携行します。「ノーズアート」展に出展する航空機写真の撮影では、地面からかなり高い位置で機首をカメラに収めなければなりませんでした。この作業は容易ではありませんでした。機首が正面に見える高さまでクレティアンを引き上げ、彼が最適なアングルで伝説的な航空機を撮影できるようにするために、しっかりした三脚とフォークリフトが必要になったのです。

「私にとって最高の瞬間の 1 つは、コンコルドに正面から向き合った時でした。」クレティアンは、その場面が蘇ったかのように興奮した口調で語るのです。「今や伝説となった名機ですが、この金属製の『怪鳥』のくちばし、つまり機首を高い場所から見ると、流れるようなラインの機体の美しさを実感できて、その姿に感動しますよ！この機体は、1960 年にシロカツオドリという鳥をイメージして設計されたそうです。」クレティアンの写真を見ると、コンコルドの機首が超音速で空気を貫くように突き進む様子を、自然に頭に思い浮かべることができるでしょう。

クレティアンは、芸術的な才能や創造性と、飛行機が身近に存在していた体験を結び付けることで、有名な航空機を、心を揺さぶるような迫力あふれるアートに仕上げています。二度、三度、そしてさらに繰り返し観たくなる、そんな作品を生み出しているのです。

## 来歴

マノロ・クレティアンは、1966 年にフランスのオランジュ空軍基地の近くで生まれ育ちました。そのため、空高く飛ぶ航空機に圧倒されつつ、寝室の窓からその姿を眺めていた幼少時代のことを鮮明に記憶しています。テストパイロットでフランス初の宇宙飛行士でもあるジャン＝ルー・クレティアンを父に持ち、ジェット機のプロトタイプがずらりと並ぶ格納庫が遊び場でした。彼は早くから飛行機に熱中していましたが、かなり後になるまで、公の場でその話をすることはありませんでした。

詳細についてはこちらまでお問い合わせください：

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

E メール : [jd@mbandf.com](mailto:jd@mbandf.com) 電話 : +41 22 508 10 36

「私にインスピレーションを与えたのは、航空機の力強く美しい姿、航空機に注がれる情熱とそれに伴うリスク、そして技術開発でした。航空の世界とアートは、強く結び付いていると思います。私の父はアーティストのような人で、初めて抱いた夢は「鳥をペンにして」即興のデッサンや絵画を制作し、空にピュアな美しさを放つ曲線を描くことでした。こうしたきれいな線と動きは、航空の世界においてもアートにおいても、同じくらい大切なのです。」

クレティアンは、最初は南仏の大学で航空工学を学び始めましたが、3か月後には早くも退学し、ウィンドサーフィンに熱中するようになります。しかし、有名なパリのオリヴィエ・ド・セール学院（国立応用芸術工芸高等学院）で学業を続けることを決意。マテリアルとグラフィックデザインの分野に情熱と才能を見出しました。1991年にスポーツを中心とするグラフィックデザインの事業をパリで立ち上げ、後にルーアン（フランス）に拠点を移します。

元々は父や祖母の影響を受けて絵画や写真に興味を抱いていたクレティアン。グラフィックデザインの仕事に取り組むかたわら、彼はかつての情熱を思い出します。「幼い頃、優れた写真家だった祖母が、ミノックス製のカメラの使い方を教えてくれたんです。最初は、ブルターニュ地方の海岸で見かけた古い漁船の写真を撮りました。」

現在、クレティアンと最愛のパートナーであるセリーヌは、グラフィックデザインの事業で成功を収めながら、ロワール河を見渡す美しい街、ブロワにある陽光降り注ぐスタジオで魅力あふれるアート作品を制作しています。クレティアンが生み出す印象的な作品は、パリやモントリオール、シンガポール、そしてロンドンという、世界中の様々な都市のギャラリーで紹介されています。

詳細についてはこちらまでお問い合わせください：

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール：jd@mbandf.com 電話：+41 22 508 10 36

**M.A.D.ギャラリー ジュネーブ**

所在地: Rue Verdaine 11, 1204 Geneva, Switzerland

連絡先: info@madgallery.ch

電話: +41 22 508 10 38

ウェブサイト: [www.madgallery.net](http://www.madgallery.net)

ネットショップ: <http://shop.madgallery.ch>

**@MBFMADGALLERY** で、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックをフォローしてください。

詳細についてはこちらまでお問い合わせください :

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール : jd@mbandf.com 電話 : +41 22 508 10 36